



まるで蝶が舞っているように見えるということから名づけられた胡蝶ラン。

今が最盛期で開花時期が長く、初夏まで咲く。ラン愛好家の最も人気ものである胡蝶ラン。

1991年 3月号  
No. 236号

平成3年3月22日発行

### 人口と世帯数

総人口……………42,791  
男……………21,485  
女……………21,306  
世帯数……………14,159

(平成3年2月末現在)

# 半嶺市長

## 平成3年度 施政方針を述べる

三月定例議会は、三月

十四日に本会議を開き、

半嶺市長が施政方針

を行ないました。全

文は次のとおりです。

### 市政運営の柱

- 一、開かれた市政の確立
- 一、全島の均衡ある発展
- 一、女性の登用
- 一、行政の合理化

このことは、今後共市民各位のご協力を得て継続し、市民本位の行政を進めて参りたいと存じます。

私は、今後の市政運営の柱として、

- 一、開かれた市政の確立
- 一、全島の均衡ある発展
- 一、女性の登用
- 一、行政の合理化

以上の基本目標を掲げ、その達成に向けて鋭意努めてまいり所存であります。

時まさに、内外の諸情勢誠に厳しく、直面する困難な課

題も山積し、加えて市民の行政ニーズも一層複雑多様化していく実情にあります。この

ときにあたり、一層行政の円滑且つ適切な運営に努めると共に、英知を結集して市政の前進を図ってまいりる決意であります。

以上、市政運営について基本的な考え方を申し述べましたが次いで平成三年度の主要施策とその概略について申し述べ、更に予算の編成方針とその規模についてご説明申し上げます。

### はじめに

本日ここに、平成三年度予算案等のご審議をお願いするにあたり、今後の市政運営に

関する私の所信の一端を申し述べ、議員各位並びに市民各位のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

まずはじめに、私が市政の

重責を担うこととなりまして以来、早や二年目を迎えることとなりましたが、市民各位におかれては、ご懇篤なるご鞭撻とご協力を賜り、ここに厚く感謝申し上げます。

さて、就任以来、私が最も重視し、市政運営の基本として参りましたことは、市民の参加と合意に基づく公正で活気に満ちた市政の実現でありました。

そのために、私は、これまで、それぞれの地域において「市民と語る集い」を実施して参りましたが、市民皆さまから忌憚のない建設的なご意見を承ることができました。

### 都市基盤、生活環境の整備について

近年の都市化の進展とともに、緑が失われつつあります。花と緑は、市民生活に潤いと安らぎをもたらすものであり、緑豊かな快適で魅力あるまちなみ形成を図るため鋭意諸施策の推進につとめ、市民運動の高揚を促進してまいります。特に本年度は、この運動の一環として「花と緑の街角コンクール」を実施してまいります。

一方、市街地のみならず農村地域においても、生活環境の整備などアメニティの確保が求められているのは当然のことです。従って、公園整備をはじめとして農村総合整備計画に基づく実施計画を本年度において策定し、平成四年度の事業開始につとめてまいります。まず、交通体系の整備であります。道路整備については、継続してシード線、崎枝線を整備するのをはじめ、



▲施政方針を述べる半嶺市長

## 広報いしがき

慶田山線の用地及び物件補償を実施し、新規に名蔵一周線を形成する名蔵二号線及び交通量が増大している川平三号線、ヨーン線を整備いたします。なお、生活道路についても逐次整備を継続いたします。また、都市計画街路については、継続して新栄公園西通り、産業道路、新川団地前の三路線について整備するのをはじめ、石中東、万世館通りについて用地及び物件補償につとめてまいります。

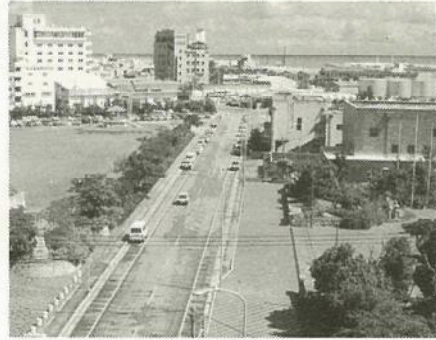
次に港湾整備については、我が国の最南端に位置する重要港湾として国内外各地域との交易はもとより、八重山群島生活圏域の拠点港として極めて重要な役割を担っております。

従って、本年度も岸壁、橋梁の基本施設をはじめ、浜崎町船溜り場、登野城地区臨港道路等の整備を継続して実施し、新規に離島埠頭旅客ターミナルや離島フェリーベース、物揚場、浜崎町臨港道路の整備につとめます。

特に、本年度は第八次港湾整備五ヶ年計画の初年度にあたることから、より一層の機

能充実と市民ニーズに即した港湾整備を促進してまいります。なお、懸案の漁業権消滅同意も得られましたので、沖合人工島を海洋性リゾートの中核として、その実現に向けて積極的につとめてまいります。

次に空港整備についてであ



りますが、既に高承のとおり、新石垣空港の建設は、八重山群島の振興発展に必要な不可欠な最重要課題であり、早期に建設しなければなりません。

誠に遺憾なことではございますが、設置者であります沖縄県の強い意向により建設用地問題を原点に戻し、カラ岳案を含めた五候補地を全市民に周知せしめ、市民合意を得

て早期建設実現に取り組むことになりましたことは、ご承知のとおりであります。

本市といたしましては、行政連絡会議を核として五候補地の実情をふまえ住民の理解を得ながら、早期建設の実現につとめてまいります。

次に、市民の憩いの場となる公園整備については、新川公園を整備すべく用地及び物件補償に重点を注ぎ、市民のコミュニティ空間の創出につとめてまいります。

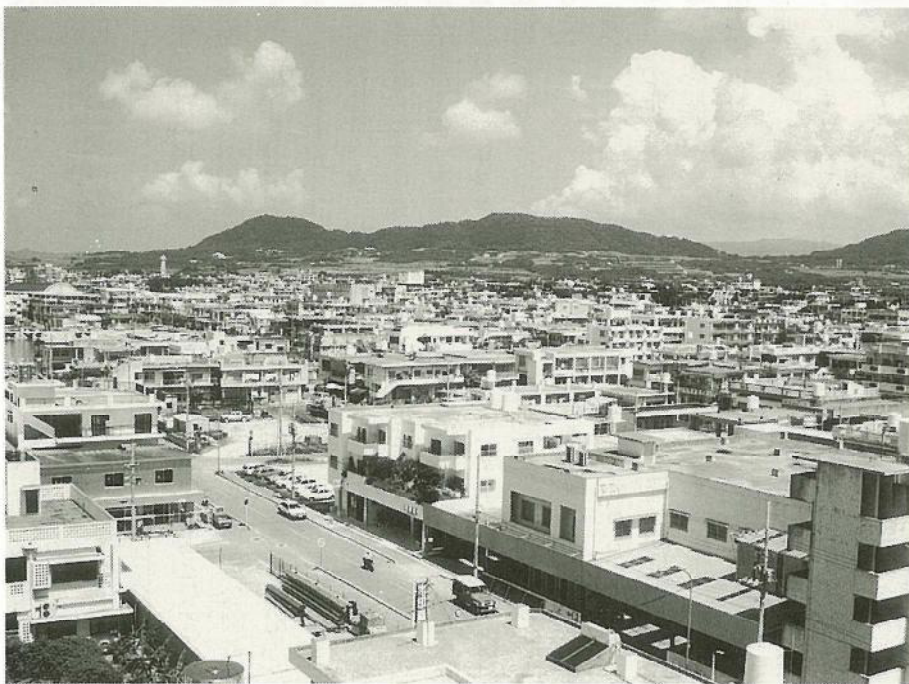
また、森林の自然とふれあう「市民の森」構想については、整備計画策定委員会でご審議をいただいているところであります。今後は実施計画を策定し、長期的な整備を推進してまいります。

さらに、本年度は新規に底原ダム周辺において山と緑と水辺の自然環境を有効に活用した親水空間を整備するため水環境整備事業計画を策定するとともに、管理道など一部については整備に着手いたします。

この事業は、農業水利施設を対象に保全管理と一体的に水辺を活用した快適な環境整

備を行うもので、具体的には土取り場跡地を活用したスポーツやイベント開催が可能な多目的広場、ダム周辺の遊水施設のほか、休憩所、東屋などの整備を予定しております。土地区画整理事業については、継続して市民の理解と協力を得ながら整備につとめてまいります。

次に生活環境整備について申し上げます。公営住宅の整備については、本年度も継続して農村型市営住宅の建設につとめ、平久保、吉原、川平、名蔵、於茂登の五集落を対象に五団地二〇戸を整備し、農業後継者等の定住につとめます。交通安全・防犯については、



地域住民より要望の強い宮良産業道路のバンナ（名蔵間）において歩道を整備し、児童生徒の通学の安全を確保してまいります。なお、道路照明灯や反射鏡など交通安全施設についても継続整備いたします。

また、防犯灯についても引き続き設置し、犯罪のない安全な明るいまちづくりを進めてまいります。

消防防災については、永年の懸案でありました伊原間分遣所を本年度において開設いたします。このことよって市街地から遠隔の地域における市民の生命及び財産の擁護に一層つとめてまいります。

なお、本年度は、水槽付消防車を購入するとともに、消防水利においても新川、名蔵両地区に防火水槽を整備し、消防防災体制の拡充強化につとめます。

水道については、市民の健康で文化的な生活や経済活動を支える礎であります。本年度も継続して送水管、配水管網増補等につとめてまいります。

一方、簡易水道の整備についても、地域住民の要望の強

いものがありますが、上水道の一元化にはなおかなりの年月を要します。従って、本年度は新規に平久保、米原集落のろ過池、伊土名集落の配水池を増設整備し、清浄な水の



供給につとめてまいります。生活環境整備に関して今後の重要課題は、赤土流出と生活雑排水による環境の汚染防止及びゴミ処理対策であります。

従って今後、市街地の公共下水道の整備実現に向けて鋭意つとめてまいります。なお、川平特定環境保全公共下水道については、本年度は処理施設を建設し、平成五年の供用開始実現に向けてつとめてまいります。

さらに、赤土汚染対策については、国、県の指導援助を求めながら、市独自の対策を確立し、汚染防止に最善を尽くしてまいります。

また、ゴミ処理については

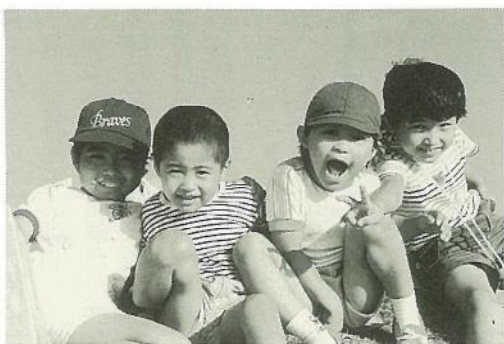
近年の生活水準の向上と消費生活の多様化に伴い、排出されるゴミ量が増加の一途をたどり、加えて埋立処分場の用地確保も困難な現状にあります。

従って本年度は、新規に平成七年度の焼却施設建設に向け、一般廃棄物処理基本計画を策定するとともに、並行してゴミ減量対策の推進につとめます。

## 社会福祉の拡充について

社会福祉の根幹は、地域社会の中で市民誰もがいきいきと暮らしていける福祉の風土思いやりの社会を実現することにあります。従って、本年度も市民の福祉活動への自主的な参加を促すとともに有効適切な福祉施策を展開し、市民福祉の向上につとめてまいります。

まず、児童福祉についてはすべての子どもたちの健やかな成長を期し、継続して保育所の環境整備や私設保育園への助成を進めます。さらに、子どもたちのみならず、広く



市民の憩いの場として活用されております児童公園について、市民のニーズに沿った施設整備を進めてまいります。

心身障害者福祉では、新規に重度心身障害者、重度心身障害児医療費助成事業を発足いたします。これは、自己負担分医療費を県と市で助成し、障害者の保健向上及び福祉増進につとめるものであります。また、継続して見舞金支給、心身障害児通園施設補助及び障害者の日市民の集いを実施し、障害者の自立と社会参加を促してまいります。

老人福祉については、この三月から寝たきり老人への入浴や給食サービスを行うデイサービス事業がスタートいたしました。近年の高齢化社会の進展に伴い、同事業の発足は多年の懸案であっただけに誠に喜ばしいものがあります。しかしながら、本市においては寝たきり老人や日常介護を必要とする高齢者がなお増加しつつあり、本年度は特別

養護老人ホームの増床を促進するとともに、老人家庭奉仕員を増員し、老人福祉の向上につとめてまいります。

母子福祉については、保健事業と併せて自立更生のため諸制度の普及と活用を図ってまいります。

一方、市民の健康の確保は、健康都市の実現の観点から重要な意義をもつものであります。引き続き健康診断や各種予防業務など市民生活に密着した保健事業の強化を図るとともに、新規に「健康と福祉まつり」を開催し、市民意識の啓発につとめてまいります。

また、市民の健康づくりの拠点として審議会において機能、規模等をご審議いただいております保健センターについて、本年度は基本計画を策定し、早期建設に向けて強力に取り組んでまいります。

なお、本市は六月二三日の慰霊の日において慰霊祭を挙行し、世界の恒久平和を祈念しているところでありますが、加えて本年度から明和大津波により犠牲になられた人々の霊を供養し、併せて史実の伝承と災害に対する市民の認識を深めてまいります。

## 教育振興、市民文化の創造につとめて

あと十年と迫った二十一世紀、さらに本市の未来を展望するうえで欠かせない最も重要なことは、人材の育成であります。従って、本年度も教育の現状を真剣に見つめ、さらに市民文化の創造による地域の活性化を促すべく対応してまいります。

まず、学校教育では引き続き教育環境の整備につとめま

す。学校施設については、本年度も引き続き校舎、体育施設並びに学校給食施設の整備を進めてまいります。

特に、本年度は、石垣中を対象として校舎をはじめ体育館、クラブハウス、柔剣道場、プールなどを集中的に整備し社会体育の充実にも資するよう全体的な体育施設の整備を図ってまいります。



また、富野中、伊野田小で校舎を新増築いたしますが、このなかで伊野田小ではコンピュータ教室を設置し、情報活用能力を育成する環境を整備することにより情報化社会の進展に対応してまいります。給食施設は、単独調理校の明石小、富野小を対象として食堂機能を兼ね備えた施設を整備いたします。

次に、本市教育行政の重要課題である児童生徒の学力向上についてであります。子どもたちが自ら学ぶ意欲を育て、創造性豊かな教育の実現をめざすことが、問題解決の鍵であります。従って、本年度も全小中学校を研究校に指定し、校区内発表会、地域懇談会の開催や生徒指導推進

など各学校や地域、家庭が一体となった対策を展開し、学力向上の実があげられるようつとめてまいります。

一方、社会教育については、平和で活力ある社会の形成者として国際性を培い、郷土の自然と文化の継承発展に寄与する心身ともに健全な市民の育成を図ってまいります。目標といたします。

従って、引き続き市民の生涯学習のニーズに沿った各種教室・講座を展開してまいります。特に本年度は民俗芸能振興大会を復活開催し、先人の心を後世に伝えるべくつとめてまいります。また、新規に移動平和資料館を開催し、沖縄戦の歴史的教訓を正しく市民に伝え、平和で限りなく明るい社会の実現を求めてま



まいります。

社会体育については、市民運動会や各種スポーツ教室の継続実施により市民の健康増進と連帯意識の高揚につとめます。また、市民スポーツの拠点となる総合体育館の建設については、審議会においてその望ましいありかたについてご審議をお願いしているところであります。平成五年度建設を目標とし、推進してまいります。

なお、本年度においては市民のニーズに応え、運動公園テニスコートの夜間照明施設の整備につとめます。

市民文化については、その振興こそ地域活性化の源泉であり継続して諸施策を推進してまいります。まず、文化振興のシンボリックな事業として位置づけておりますアジア民族芸能祭しがきについては、本年度は「仮面の芸能」をテーマに開催いたします。

さらに、市民会館の自主事業では、子どもからお年寄りまで楽しめる公演等を予定しており、今後とも市民の日常的な文化活動を底辺から支え、その振興に寄与してまいります。



す。なお、博物館では企画展「八重山の食と文化」を開催いたします。

さらに本年度は、大浜皓文化振興基金を活用し、芸術文化の創造、振興及び伝統文化の保存、継承を図るべく芸術文化団体への助成を図っております。

また、市民の学習ニーズに応えるために市立図書館の充実につとめ、その機能、事業内容等を広く市民に知らせ、市民の積極的利用を進める活動を図り、生涯学習、文化活動への援助と読書普及活動につとめる図書館をめざしてまいります。

なお、文化会館については図書館業務の移行に伴い、市民のニーズに応じて従来どお

り生涯学習の場としての活用を図ってまいります。

市史編さん事業では、引き続き民俗資料の調査を進めるとともに「八重山歴史資料」の編集・発行につとめます。

一方、児童文化では、子ども博物館教室、青少年アドベンチャー教室をはじめとする特別企画、各種教室の継続に

## 特性を活かした 産業の振興につとめ

二十一世紀に向けて活力ある地域社会を形成していくためには、天恵の地域特性である亜熱帯の自然条件、立地条件を高度に活用した振興策が必要であると存じます。従って、本年度も地域経済の発展のため鋭意諸施策を推進してまいります。

農業については、農畜産物輸入自由化問題等依然として厳しい状況下にあります。石垣市農業生産総合振興基本計画を基本として、地域特性を活かした亜熱帯農業の振興を積極的に推進し、経営安定と農家所得の向上、後継者育成につとめてまいります。

より郷土学習の機会を含めて児童文化の振興につとめてまいります。

文化財については、史跡フルスト原遺跡整備基本計画を策定する一方で、黒石川窯跡を県指定遺跡に位置づけるべく発掘調査を進め、歴史的、文化史的性格を明らかにしてまいります。

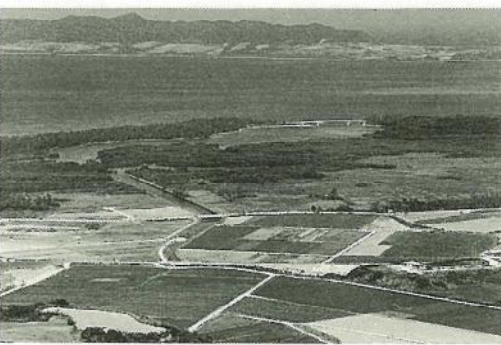
はじめに、農業生産基盤の整備については、国営底原ダムがほぼ完成し、名蔵ダムが着工いたしました。従って、関連する圃場整備、かんがい排水等各種事業を積極的に促進してまいります。

具体的には、本年度は新規にかんがい排水で平得田原、元名蔵、圃場整備で赤下、登武野、ブネラなどあわせて五地区を採択整備いたします。また、農道についても東田原上田原など四路線を新規に採択整備するほか継続路線、排水路等継続事業も併せて整備いたします。なお、防災事業では新規に大俣土砂崩壊防止

事業を実施いたします。

農業の基本である土づくりについては、従来より実施しております堆肥購入、緑肥種子購入補助のほか地方増強対策事業等を継続し、積極的な地力の維持増強につとめ、反収の着実な増加を図ってまいります。

一方、さとうきび及びパイナップルについては、近年の価格低迷に加え台風被害などで減収がみられ、農家の栽培意欲を減退させておりますが、いずれも本市農業の基幹作目であり、多種多様な複合経営を推進していくうえで欠くことができない重要な作目であり、従って、本年度は新規に植付け奨励金を支給



し、増産につとめてまいります。

また、さとうきび関連では収穫作業の省力化を図るため継続してハーベスター、脱葉機などの購入補助、農薬購入補助を実施し、反収及び生産性の向上につとめます。

パイナップルは、生食用出荷が好評を博していることから国内唯一の産地を積極的にアピールするため、パイプハウスについて補助を実施いたします。また、優良種苗の普及についても継続して実施してまいります。

野菜生産については、自然条件を活かしたスイカ、サヤインゲン、サトイモなど冬春期野菜出荷が順調に伸び、質量ともに産地形成に成功しつつあることは、誠に喜びにたえません。従って、本年度は新規に石垣農協を主体とする野菜集出荷施設を整備いたします。なお、パイプハウス等の施設購入について補助いたします。

また、花きについては新規に優良種苗購入補助を実施し、積極的な技術育成・確立につとめてまいります。

## 広報いしがき

なお、養蚕についても産地育成の観点から桑園造成について補助いたします。

さらに、本年度は新規に沖縄農業構造改善緊急確立モデル事業計画を策定し、亜熱帯農業の振興につとめてまいります。この計画は、花きや熱帯果樹等の集出荷場や育苗施設、花き、果樹ハウス等の整備あるいはさとうきび収穫機械化を促進することを主眼とするものであり、事業計画策定後、平成四年度から事業実施を予定しております。

次に、畜産については、本年四月からの牛肉輸入自由化を控え、価格の動向が懸念されております。

従って今後は、粗飼料生産の有利性を活かした草地基盤を拡充整備するとともに品質向上対策、生産コスト低減、流通合理化等を強力に推進し、石垣牛の銘柄化につとめてまいります。さらに、自由化対策として新設された生産者補給金制度への加入促進につとめます。

本年度は、新規に畜産基地建设事業の高率補助を活用した八重山家畜市場を真栄里上

原に整備いたします。また、草地開発整備事業、飼料生産利用効率化事業等を継続して実施し、肉豚についても島内需給に見合った生産振興を図ってまいります。

林業では、引き続き一般造林事業、森林総合整備事業、特用樹造成事業等により健全な森林の造成を進めてまいります。林道では継続して万勢山林道舗装、高田林道開設、屋良部林道開設事業を実施いたします。



水産業では、本市の沿岸漁業を振興するうえから赤土流出による漁場汚染の防止は重大な課題であります。従って、本年度は新規に新川川を中心とする汚染の実態を調査するとともに、防止対策に向けて

諸調査を実施いたします。

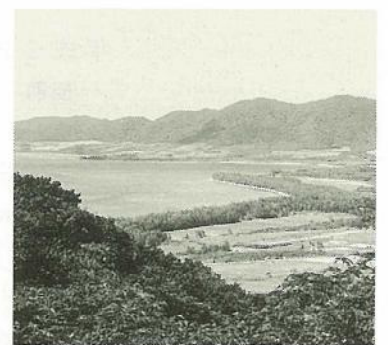
漁港整備では、本年度で伊野田地区が漁港指定されます。従って、新規に伊野田漁港の船揚場、航路浚渫等の整備に着手するのをはじめ、平成五年度からスタートする第九次漁港整備計画により船越漁港とともに年次的に整備してまいります。

なお、以後の漁港整備については、宮良地区、吉原地区、白保地区と順次指定して整備を進める予定であります。

さらに、今後の漁業振興については、増養殖漁業を中心とした資源管理型漁業を追求してまいらなければなりません。従って、本年度も継続してサメ駆除、バヤオ、サワラ漬礁など浮き魚礁整備並びに漁船近代化整備等の促進を図るとともに、新規にウニ簡易処理施設を整備いたします。

また、試験研究機関との連携のもとに継続してシャコ貝、ノコギリガサミ等を育成放流し、資源の積極的な回復、増加を図ります。

商工業については、引き続き商業近代化対策事業、商工金融対策事業を推進し、中小



零細業者の育成強化につとめます。

伝統工芸の振興については、継続して織物、焼物、挽物など地場産業の育成につとめてまいります。

また、沖縄本島で開催され好評を博しております離島フェアが本年度も実施されますので、積極的に参加し、物産販売の拡大と特産品の開発促

進につとめます。

さらに、流通センターの整備については、本年度も継続して調査を実施してまいります。観光については、入域客が順調に推移し、本年も増加が予測されます。従って、今後とも第一次、第二次産業との連携を強化し、本市経済の重要な柱として振興を図ってまいります。

本年度は、唐人墓、川平公園、玉取崎など観光地の施設整備を進めるとともに、継続して案内標識設置等各種事業を実施してまいります。また、今後ともマリンスリジャーが盛んになることが予測されますので、新規に伊原間以北地域の海水浴場調査を実施いたします。

## 土地利用の確立、 規制について

すでにご高承のとおり、総合保養地域整備法すなわちリゾート法の制定以来、本市においては本土資本による土地買占めが進行しております。

このときあたり、本市の将来、あるいは地域経済の構造はどうあるべきか、確固たる方針を持って市政運営に当たらなければなりません。従いまして、本年度は土地利用計画を策定し、この天恵の自然風土や、すぐれた景観を活かし、後世に伝えていく方向性を慎重に見出し、所存であります。

また、前年度より農業振興地域整備計画の見直し作業を実施しており、向こう十年を見通した農地利用の計画を策定してまいります。

一方で、リゾートをはじめとする地域開発と、豊かに残された自然環境あるいは景観

## 予算編成方針と予算規模

本市の財政事情は、歳入面で市税、地方交付税等の一般財源の増額が期待できない反面、歳出面で人件費、公債費等の義務的経費の増加に加え、第二次石垣市総合計画基本計画に基づく諸事業の推進等、旺盛な財政需要が見込まれることから、引き続き厳しい財政環境にあります。

従って、平成三年度予算編成にあたっては国、県の予算編成方針並びに地方財政計画等に留意しながら、従来にも増して経費の節減、合理化を図り、自主財源の確保につとめる一方、各種事業の優先度、効果、将来の財政負担等を考慮し、厳しい選択を行うとともに、財源の重点的かつ効率的配分を図り、節度ある財政

の保全は、本市の総合的な土地利用と一体性を確保したものでなければなりません。従って、本年度は、これらの作業と並行しつつ、自然環境保全条例及び景観保全条例の制定を進めてまいりる所存であります。

運営を基本方針として編成いたしました。

以上の方針に基づいて編成した新年度予算は、

### ▼一般会計

一六六億七、九七二万円

### ▼特別会計

国民健康保険事業

一九億四、三三六万二千元

老人保健事業

一三億五、二二二万二千元

港湾事業

七億九、五二三万六千

公有水面埋立事業

二億九、四七二万七千円

水道事業

一七億一、九五三万五千元

簡易水道事業

二八九万四千元

公設市場事業

五、二九七万四千元

### ▼総額

二二八億四、〇七六万円

となっております。

なお、平成三年度一般会計予算は、その規模において前年度当初予算(補正予算一号含)に比べ一三、八%の伸びとなっております。

また、消費税については、制度の動向をみながら、当面一部導入を実施してまいります。

## むすび

以上、平成三年度の市政運営に関する私の所信と主要施策の概略及び予算の大綱についてご説明申し上げました。

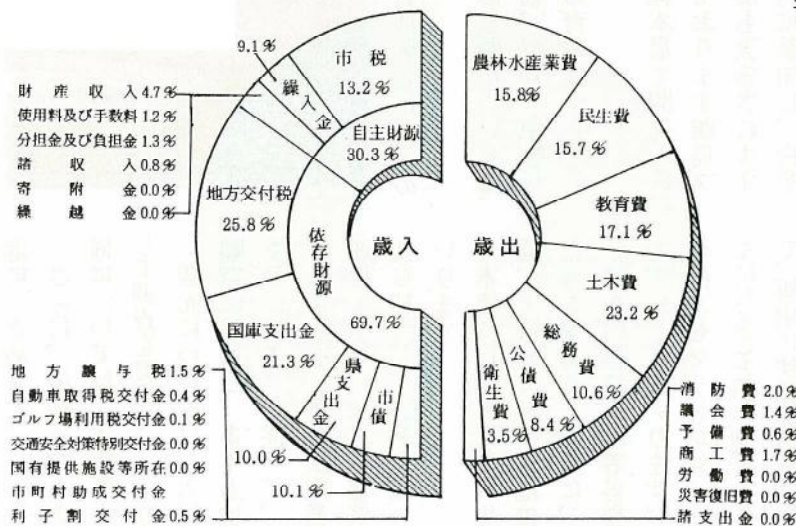
さらに、私はこのときにあたり、市民に奉仕する職員的能力及び識見が十分発揮できるように、知識技術の修得研修に努めるとともに、適材適所の人事配置を行うべく新年度より定期の人事異動を実施し、効率的且つ市民本位の市政運営を期したいと存じます。また、新年度より大浜出張所と本庁間を複写電送装置で結び、市全域の戸籍、印鑑、住民票の謄抄本並びに各証明書の発

行を本庁、支所双方で受け付けられるよう改善し、市民の利便を図ってまいります。

また、八重山広域圏事業については本年度を広域元年と位置づけ、「八重山はひとつ」を合言葉に八重山圏域の活性化に向けて、豊かで活力ある広域圏事業を推進してまいりたいと存じます。

そのため、三市町間で連携を密にし八重山広域圏事業重点目標を策定し強力に展開してまいります。

平成3年度一般会計予算  
総額 16,679,720,000円



平成三年三月十一日

半嶺 當 泰



# 八重山広域圏事業 再スタート

## ～八重山の地域活性化に 大きな期待～

# 「八重山はひとつ」を合言葉に

二十一世紀に向けて八重山の地域活性化を図ろうというところで、三月十五日に八重山広域市町村圏協議会が開かれました。

八重山広域圏事業は行政ニーズの高度化・多様化にともない、単独の市町村のみでは対応が困難な課題を、八重山群島という立場で行政を展開しようというものです。

県内においては宮古広域、



南部広域、中部広域、北部広域等は広域事業を強力に実施し、その成果をあげています。八重山広域市町村圏も昭和五十五年に発足したものの、三市町間の連携が不十分ということもあって、広域圏としての行政効果をみるにいたりませんでした。

このような状況の中で、社会ニーズに対応すべく、平成三年度を広域元年と位置づけ「八重山はひとつ」を合言葉に八重山広域圏事業を再スタートしようというものです。

協議会には石垣市、竹富町与那国町の三市町長をはじめ関係課長が出席し、平成三年度の予算案や事業計画、さらに広域圏事業の今後のありかた等々を話し合いました。

その結果、広域圏事業計画として、(1)ふるさとづくりシンポジウム(2)広域交通通信事業(3)広域消防救急事業(4)広域観光開発事業(5)広域保健医療事業(6)広域人材育成(7)マラリア国家保障問題等々を実施す



ることを決議しました。

その中で、特に新年度の目玉事業として平成三年四月に八重山新広域市町村圏計画の見直し、五月にふるさとづくり

### 市消防署

## 「伊原間分遣所起工」

北部地区消防活動の拠点に

長い間、北部地域や東部地域住民の要望であった石垣市消防署伊原間分遣所の起工式が三月十三日に伊原間公民館東側敷地で行われました。

起工式で半嶺市長は「消防施設の設置により、北部地域や東部地域の生命と財産が守

りシンポジウムを開催、八重山圏域総合観光ガイドブックの作成、七月には観光客誘致促進のためのキャラバン隊の派遣等を予定しています。平成三年度の予算は一千九百九十五万三千円で三市町の負担金で運営されることになっています。

新しく建設される石垣市消防署伊原間分遣所は、建設面積八一平方メートル。水槽付消防ポンプ自動車一台を含めた施設総工費は二千七百万円です。

分遣所には水槽付消防ポンプ車一台が常駐され、新年度四月から職員が交替で派遣されることになっています。また緊急時には、消防団員が対応することになっています。

同分遣所が北部地区消防活動の拠点になることと期待されています。

# 第6回「市民と語る集い」

## 「女性パワーで世果報の街を」

「女性パワーで世果報の街を」をテーマに第6回「市民と語る集い」が二月二十五日午後七時三十分から市民会館中ホールで開かれました。今回の対象は石垣市婦人連合会で、会場には約六十名が参加し、女性の地位向上、女性の目から見たまちづくり等、活発な意見が交わされました。

**司会** ただいまより第6回

「市民と語る集い」を開催致します。まず始めに半嶺市長からあいさつがあります。

**市長** 本日は石垣連の皆さんと一緒に、まちづくりについて考えてみたいと思います。女性の皆さんから見えて気づいたこと、何でも結構です。ど



しどし意見をお出しく下さい。

**Aさん** 伊野田地区ですが、医師が不在のため診療所が閉鎖しているんです。医療の心配がありますので、早めに関所してほしいんですが。

**大浜民生部長** その心配はよく分かります。市では現在、保健予防の拠点として、保健センターの建設を考えています。その中で石垣市全体の医療を考えてみたいと思います。

**Aさん** 老人保養施設を増やせないでしょうか。

**市長** 婦人の切実な問題だと思います。現在、市には老人保養施設として厚生園、なごみの里があるが、それでも施設への入所を待機している方が百名位います。それで、もう一つ施設が必要です。しか

し、何といっても老人福祉で大切なことは、在宅福祉です。市では老人福祉の各種相談や家庭奉仕員の派遣ディ・サービス事業等も実施していますので、大いにご利用ください。

**Bさん** 平得、大浜地区以北は市街地に比べて防犯灯が少ないんです。増設していただけないでしょうか。また、できれば、水銀灯が良いんですが。

**市長** 私はまちのモノサシは①まちが明るい②ゴミ処理がきちんとされているか③公共下水道が完備されているかの三つだと思っています。そういう意味で防犯灯は必要です。で、意に叶うようにします。

**Cさん** ゴミ収集日が守られていない箇所特に、ゴミステーションのたて看板が不足



▲半嶺市長

しているんです。それで、市が補助するなどしてたて看板を増設してもらえないでしょうか。

**Dさん** 関連しますが、道路にゴミが散乱しているのが目立ちますね。特に、空き地やアパートなどに多いんです。どうにかありませんか。

**大浜民生部長** 現在、設置してあるゴミステーションたて看板には、老朽化しているものもありますので、それらも取り替え、次年度は千五百板を増設する予定です。また、空き地やアパートなどについては、地主や管理人に近々に勧告するつもりです。

**Eさん** 婦人の社会参加が少ないように思います。女性の地位向上や女性登用をどうしどし図ってほしいですね。

**市長** ご提言の通りです。本日のテーマ「女性パワーで世果報の街を」にもあるように市政の発展のためには女性の



▲宇根石婦連会長

パワーが必要なんです。**Fさん** 先日、石垣連で島めぐりをしましたが、いたるところにゴミや雑草が目立ちますね。また、観光客用のトイレも改善してほしいですね。**市長** ご指摘の箇所を早めに改善していきます。石垣市をきれいなまち、やさしいまち親切なまちにしていきたいですね。今後とも、皆さんのご協力をお願いします。

**Gさん** これまで「緑の花による地域の美化コンクール」に参加したことはありませんでしたが、今回から参加し地域に根ざした美化運動を考えていきたいと思っています。用地の問題等もありますので、市のご協力をお願いします。**市長** よく分かりました。行政としても全面的に協力をさせていただきます。

**司会** 最後に市長から締めあいさつをお願いします。**市長** 皆さんのご婦人の立場からのまちづくりへの考えは大変、貴重だと思います。今後とも石垣市の将来のためにぜひ、皆さんのお力をお貸してください。本日は、大変ありがとうございました。

がとうございました。

第12回「うるずん八重山」

# 海びらき

●3月21日 ●底地ビーチ



▲初泳ぎを楽しむ子どもたち



▲半嶺市長らによるテープカット



▲左からミス南十字星の高西里枝さん(23)、ミスさんごの仲宗根淳子さん(19)、ミス星砂の宮良香代子さん(22)

▶JALフラيبーンズの新井直美さん(21)と志保れい子さん(18)



▶ANAスカイレディの山崎友紀子さん



▲一足早い夏の到来を宣言

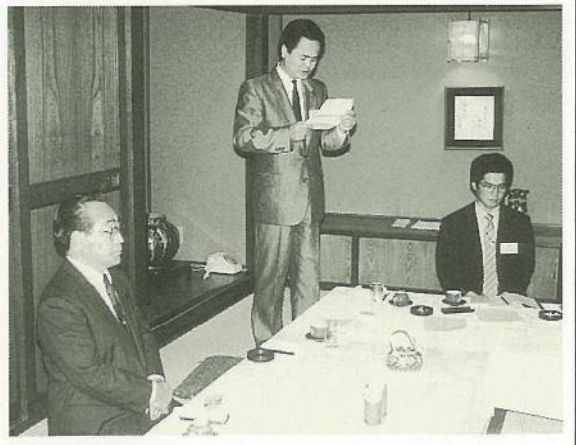
石垣市観光協会青年部と市長との座談会が、三月四日午後七時からホテルミヤヒラで開かれました。「心のふれあう観光地づくり」をテーマに、会場には観光の仕事に携わっている青年約四〇名が参加し、石垣市の観光についての諸々の問題点等について熱烈に話し合われました。

まず始めに石堂肇青年部長が青年部の活動紹介や事業報告を行い、その後、半嶺市長は「観光産業を育てることは、とても大事なことです。私の構想として石垣市は将来、プロ野球の誘致や全国的規模のクロスカントリーをするなどして、自然景観を大いに利用したスポーツ観光や芸能観光をめざしていきます。そして、『八重山はひとつ』を合い言葉に広域的な観光を実施していきます」とあいさつしました。

この後、意見交換会に入り、赤土流失や生活汚水による海の汚染問題、年間数多く実施されているイベントの見直し、流通センターの設置、いかにすれば地域活性化ができるか等々の問題が提起され、大盛會裡に終わりました。

## 心のふれあう観光地づくり

～観光協会青年部と市長との座談会～



おたより



市貝・クロチヨウガイ

教育委員会だより

平成3年度

石垣市教育委員会

主要施策のあらまし

一、はじめに

産業・文化の中心都市として位置する本市の教育行政は「自然文化都市」を標榜しつつゆとりある生活、人口の高齢化・情報化・国際化そして技術革新等を踏まえ「生涯学習」の定着や心身共に調和の



とれた人材等を考慮し、次の五つの柱のもとに長期展望に立って主要施策を設定推進するものであります。

二、主要施策

(1) 学力向上をめざして

他市に比べて知的側面においておちこみが見られることから、特に「基礎的基本的事項の定着を図る」を中心に、学校家庭地域をあげて、学力向上にとりくむ。

(2) 心豊かで創造性に富んだ人材の育成をめざして

本市青少年健全育成協議会組織の再構築を図り自己実現をめざして、学校家庭地域の役割分担を明確にしながら青少年の

健全育成に努めます。

(3) 自然を守り郷土の香り高い文化の保護継承発展をめざして

本市には、貴重な自然や遺跡、伝統文化等が数多く確認されています。したがって諸事業遂行や育成については、「大浜暗文化振興基金の活用」を図り推進してまいります。

(4) 地域に根ざした生涯学習の定着をめざして

市民のライフサイクルやニーズに応える生涯学習をめざし、地域の特色を生かしたしかも、各期における学習機会の拡充と定着を図られるよう努めます。

(5) 生涯にわたるスポーツレクリエーション活動をめざして

文字どおり市民のスポーツレクリエーションに対する関心は高まる一方であります。各時期における健康づくりの場として、各種スポーツ教室の拡充を定着させ、「健康で明るい街づくり」をめ

ざします。

以上の主要施策を推進するために、施策推進項目として三十五項目を設け、ハード面やソフト面の両面の充実と定着を図ることにしています。

健康で美しく  
スマートになったKさん

美崎町駐在 島袋光子

「一年間で体重15kg減らした」と言う女性に住民検診会場にどよめきがあがった。「へえすごい、どんなして減らしたんですか。」会場にひとしきり驚嘆と羨望の声が流れた。これは去った二月二十二日の登野城四、六町内での検診会場の一コマである。一年間で15kgもの減量に成功したKさんは、昭和31年生まれの34才健康診断個人票の体重欄にはH元年2月152cm 64kg。H三年2月49kgの数字がさん然と輝いている。

Kさんは、体重が増え、今までの洋服は着けられなくなり体形も恰好悪く、おしゃれもできないことから減量を決意。一点80キロカロリーの本を買い、自身で学習、一日1600キロカロリーの食事の徹底と運

紙面の都合で詳細に述べられませんが、二十一世紀を展望し、情報化・国際化社会へ向けて、鋭意努力しつつ本市の「人材育成」の確立をめざすものであります。

- ◇身長166cm以上の人 (身長100) × 0.9
- ◇身長160 ~ 165cmの人 (身長105)
- ◇身長159cm以下の人 (身長100)

あなたの標準体重は、何kgですか？オーバーしているようでしたら減量の努力を！



4月は「土地月間」

みんなで考えよう  
土地問題

四月は「土地月間」です。

この月間は土地基本法の成立を踏まえ、土地についての基本理念や土地対策の重要性についての国民の関心を高め、その理解を深めることを目的に創設されたものです。  
(土地についての基本的な考え方)

(1)土地については公共の福祉が優先します。

土地は、現在だけでなく将来の国民にとっても限りのある貴重な資源です。

このため、土地については公共の福祉が優先される必要があります。土地の取得、利用、処分にあたっては、公

共の福祉のために土地の特性に応じた制限や負担が課されることが必要となります。  
(2)投機的な土地取引は行われなくてはならないものです。

土地が、将来他人へ売って儲けることを目的として取引されると、仮需の増加や高値取引の横行により地価が高騰したり、遊休化するといった弊害をもたらします。

このため、土地が投機の対象として取引きされることがあってはならないのです。

(3)価値の増加に伴う利益に応じて適切な負担をしなければなりません。

土地の価値は、道路や公園

の整備等や、外部的な原因によって値上がりすることがほとんどです。

このため、土地の価値の増加は社会へ還元されることが必要です。

青年海外協力隊員  
を募集しています

青年海外協力隊は、国務協力事業団の実施する国の事業です。協力隊事務局では、平成三年度春の募集として、開発途上国の新しい国づくりに協力する隊員を募集しています。

七月一日に

事業所・商業統計

調査が行なわれます

七月一日現在で、平成三年事業所統計調査及び商業統計調査が全国でいっせいに実施されます。この二つの調査は、統計法に基づいて行われる国の重要な統計調査です。

事業所統計調査は、事業所及び企業の産業、従業者規模などの基本的構造を明らかに

調査結果は、国や地方公共団体においてさまざまな計画や施策を立案する際に、貴重な基礎資料として利用されます。

六月下旬に、調査員が調査票の記入をお願いに、各事業所を訪問いたしますので、ご協力ください。

花ざんげ(きん)山

石垣市民会館自主事業VOL.37  
シルエット  
劇団 まっぼっくり

熊本県立劇場・石垣市民会館・文化交流事業  
超大型ワイドスクリーンに描く、夢のカラー影絵劇

同時上演  
■影絵劇 すかんくプー  
■うたと影絵の ファンタジー  
うたうシルエット第20集

とき 平成3年5月4日(土)  
午前10時・午後2時の二回公演

ところ 石垣市民会館大ホール

入場料 大人一、〇〇〇円 小人五〇〇円  
※三才未満のお子様はご遠慮下さい。

主催/石垣市民会館・(財)熊本県立劇場  
問い合わせ 〇二一五(石垣市民会館)

◆応募資格

二十歳から三十九歳までの青年。

◆募集期間

四月十五日から五月三十一日まで。

◆選考試験

一次/筆記試験(六月十六日)  
二次/面接試験(七月十七日)  
二十四日のうちの一(日)

◆派遣期間

原則として二年間

◆派遣職種

業林水産・加工・保守操作  
土木建築・保健衛生・教育文

化・スポーツの七部門で約一

五〇職種

◆待遇等

現地生活費、任国までの往復航空運賃等、必要経費は事務局負担

◆問い合わせ先

沖縄県国際協力事業団青年海外協力隊事務局

◆24時間テレフォンサービス  
〇九二(四一三)六二一一

◆募集説明会

(国際協力事業団九州支部)  
日時 五月十六日午後七時  
場所 八重山職員会館

市民カレンダー 4月<sup>(うづき)</sup>卯月 APRIL

日	曜	旧暦	潮	汐	行	事
1	月	2/17	満干	7:59 20:54 2:08 14:41	大正琴 (老人福祉センター)	
2	火	18	満干	8:24 21:29 2:38 15:13	ジャギー同好会・講座「八重山の古文書」・児童文化サークルくにぶん木の会 (文館)、舞踊 (老人福祉センター)	
3	水	19	満干	8:51 22:09 3:03 15:50	八重山ギターアンサンブル・八重山民謡愛好会 (文館) 書道 (老人福祉センター)	
4	木	20	満干	9:17 22:55 3:32 16:26	健康相談・2月期ゲートボール決勝大会・卓球クラブ (老人福祉センター)、手話サークル碧の会、絵画サークル群星、絵本づくり同好会 (文館)	
5	金	21	満干	9:48 23:54 3:57 17:09	清明祭、ファミリーコーラスフロッギーズ (文館)、グランドゴルフ、リハビリ教室、手芸 (老人福祉センター)	
6	土	22	満干	10:22 4:28 18:06	ゲートボール (老人福祉センター)	
7	日	23	満干	1:41 11:13 5:11 19:33	世界保健デー、世界禁煙デー	
8	月	24	満干	3:56 12:51 7:23 21:12	桃林寺花まつり、カラオケクラブ (老人福祉センター)	
9	火	25	満干	4:34 14:52 9:36 22:17	ジャギー同好会・講座「八重山の古文書」 (文館)、三味線・生け花 (老人福祉センター)	
10	水	26	満干	5:00 16:08 10:36 23:01	税務相談 (市民会館)、婦人週間 (~16日)、八重山ギターアンサンブル・コーラスあかようら・フォークダンス (文館)、健康相談 (老人福祉センター)	
11	木	27	満干	5:21 17:04 11:16 23:39	手話サークル碧の会・絵画サークル群星・児童文化サークルいちご (文館)、囲碁 (老人福祉センター)	
12	金	28	満干	5:47 17:52 11:55	ファミリーコーラスフロッギーズ・大川老人クラブ (文館)、グランドゴルフ (老人福祉センター)	
13	土	29	満干	6:11 18:36 0:11 12:32	ゲートボール (老人福祉センター)	
14	日	30	満干	6:41 19:18 0:45 13:08		
15	月	3/1	満干	7:09 20:02 1:17 13:49	大正琴 (老人福祉センター)	
16	火	2	満干	7:42 20:49 1:52 14:28	ジャギー同好会・講座「八重山の古文書」・児童文化サークルくにぶん木の会 (文館)、舞踊クラブ (老人福祉センター)	
17	水	3	満干	8:14 21:37 2:26 15:12	サニズ (浜下り)、アカハチ慰霊祭 (大浜)、八重山ギターアンサンブル・コーラスあかようら、八重山文化研究会 (文館)、書道 (老人福祉センター)	
18	木	4	満干	8:52 22:29 3:01 16:00	手話サークル碧の会、絵画サークル群星・絵本づくり同好会 (文館)、詩吟・卓球 (老人福祉センター)	
19	金	5	満干	9:35 23:36 3:43 16:54	ファミリーコーラスフロッギーズ (文館)、手芸・グランドゴルフ (老人福祉センター)	
20	土	6	満干	10:23 4:33 17:57	通信記念日、八重山民謡愛好会 (文館) ゲートボール (老人福祉センター)	
21	日	7	満干	1:03 11:32 5:40 19:12	教育映画とアニメ映写会 (市民会館)	
22	月	8	満干	2:40 13:07 7:27 20:36	アースデー、カラオケ (老人福祉センター)	
23	火	9	満干	3:48 14:56 9:19 21:49	ジャギー同好会・講座「八重山の古文書」・八重山民謡愛好会 (文館) 生け花 (老人福祉センター)	
24	水	10	満干	4:29 16:16 10:29 22:44	八重山ギターアンサンブル・コーラスあかようら・フォークダンス (文館) 健康体操・健康相談 (老人福祉センター)	
25	木	11	満干	5:02 17:17 11:18 23:26	手話サークル碧の会・絵画サークル群星・児童文化サークルいちご会 (文館)、古謡 (老人福祉センター)	
26	金	12	満干	5:32 18:07 12:00	ファミリーコーラスフロッギーズ (文館)、グランドゴルフ (老人福祉センター)	
27	土	13	満干	5:59 18:51 0:02 12:38	初旅沖縄四季の会 (市民会館)、ゲートボール (老人福祉センター)	
28	日	14	満干	6:25 19:28 0:37 13:12	野村流八重山支部30周年記念公演 (市民会館)、結核予防デー、沖縄返還手デー、さとうきびの日	
29	月	15	満干	6:53 20:06 1:07 13:48	みどりの日、ヤマハ音楽教室終了発表会・開講式 (市民会館)	
30	火	16	満干	7:20 20:44 1:39 14:20	図書館記念日、ジャギー同好会・講座「八重山の古文書」 (文館)、社交ダンスクラブ結成式 (老人福祉センター)	

印刷  
八  
島  
印  
刷

※毎週水曜日 (祝祭日を除く) 法律相談 (市民相談室) 午前9時~12時  
 ※毎週月曜日 (午前9時~12時)・毎週木曜日 (午後1時~4時) (祝祭日を除く) …心配ごと相談 (市民相談室)